

みんなの夢の創造と実現のために……

# 星のゆめ

下松市観光協会  
会報

VOL.17

編集・発行／下松市観光協会 発行責任者／弘中佑児 Phone 0833-45-1843 URL/http://kankou.kudamatsu.info



## 第3回下松観光スポット写真コンテスト

下松市在住 中村 信明さん タイトル「楽しい餌やり」

最近勝ち組、負け組という言葉がしばしば使われています。いわゆる業績の良い企業を勝ち組といい、変動する時代に適応できない企業を負け組といっているようです。時代がゆつくりと流れている時には勝と負がはっきりとわかれています。時代が激しいとその差がくつきりとあらわれるようです。都市と地方の関係も、国全体ではそれぞれの役割があり、すみわけができていたのですが、今ではこの関係が忘れられ、合理化のもとその格差が公然化してしまいました。その結果、地方の独自の文化や風土がうすれ、どこへ行っても似たりよつたり町の町しか見られなくなりました。人が動く時には、それぞれ理由があるはずですが、たとえば宿を選ぶにしても、価格や友人の紹介、旅行社の対応等々わかれると思われませんが、訪れる人にとってどういった感動が得られるか、その確約があれば人は自然に動くのではないのでしょうか。来る人をふやすにはそれぞれの独自性をはかり、他とは違う明確な売りを出すことでしょうか。地方には地方にしか出来ない事が沢山あります。同時に地方の伝統、文化は地方にしか守れないのです。経済感覚だけが先行する今の社会現象を、これでもいいのかと問いかける必要性を強く感じています。

(A)



# 「海上遊歩道」完成



# 「ひらめ記念」モニュメント完成

平成17年7月にオープンした「海上遊歩道」の先に位置するはなぐり中間緑地公園に、観光協会の長年の願いであった「ひらめのモニュメント」が完成し、9月のひらめ等魚介類供養祭に併せてお披露目されました。

高さ2メートルの黒みかげ石の上に、さび石で作られたひらめが楽しそうに泳いでいるこのモニュメントは、「笠戸ひらめ発祥の地」と命名され、新たな観光スポットとして人気者になるともに、この建設を機に、魚介類に対する慰霊の気持ちが多くの方に広がればと考えております。

笠戸島にお越しになった際は、はなぐり中間緑地公園に訪れてみてはいかがでしょうか。





笑いと花と童謡のまら  
“元気づくり”

# くだまつ総踊り

平成17年9月24日(土)  
中央町下松タウンセンター  
(ザ・モール周南) 中央広場周辺







## 出演団体

スウィングスターズオーケストラ

### よさこい

〈市内チーム〉 〈市外チーム〉  
 降松星組 阿武よさこい連  
 松笑連 西京華伝隊  
 米川キッズ 周南誠友会  
 天祈 秋芳河童連  
 流星輝隊 周防紅華連  
 長州青組  
 TEAM紅  
 光かがやき隊  
 益田蟠竜おどり隊  
 よさこいこっぽん舞幻  
 よさこいこっぽん山鼓童

### 市民総踊り

郷土おどり保存会・コドモ日舞  
 下松市体育協会  
 下松市母子寡婦福祉連合会  
 下松市連合婦人会  
 来巻神舞保存会  
 中国電力(株)下松発電所  
 東洋鋼鉄(株)下松工場  
 (株)日立製作所笠戸事業所  
 山口銀行(株)下松支店  
 山口県保育協会下松支部  
 一般参加

### 【主催】

下松市観光協会  
 “元気づくり”くだまつ総踊り実行委員会

### 【後援】

下松市  
 下松市教育委員会

### 【協力】

下松タウンセンター連合協議会  
 大塚製薬株式会社







切戸川桜桜フェスタ 4月3日



笠戸島まつり 5月3日



笠戸島イカダまつり 8月28日



米泉湖音楽フェスタ 9月23日



ひらめ等魚介類供養祭 9月29日



稲穂祭 11月3日

平成17年度  
年間  
行事

第4回 下松観光スポット写真コンテスト

星ふるまち☆くだまつの四季PR観光写真大募集!!

笠戸島、米泉湖、花岡、切山、切戸川、風鎮踊り、きつねの嫁入り、切山歌舞伎、花岡歌舞伎、桜桜フェスタ、コスモスまつりなど、あなたがPRしたい四季を通じた愛するスポットを題材にしてご応募ください。

《第4回の素材テーマは、祭りです。》

※応募票に行事名を記入してください。

□主催/下松市観光協会 □共催/株式会社山口フジカラー

応募要領

- ★テーマ：下松市内の観光スポットを題材にしたもので、未発表のもの。
- ★サイズ：カラープリント四切
- ★枚数：制限はありません。
- ★審査：主催者が委嘱する審査委員により行う。
- ★応募先：下松市商工観光課 下松市観光協会事務局  
〒744-8585 山口県下松市大手町3丁目3番3号  
又は、山口フジカラー取引カメラ店(下松市内のみ)

- ★締め切り：平成18年3月31日(金)
- ★発表：平成18年5月中旬予定(入賞者には、通知をするとともに新聞紙上で発表します。)
- ★作品展：平成18年6月中旬予定
- ★応募規定
  - ★入賞者は原則として、お1人1賞とします。該当作品が無い場合は、その賞を空席とすることがあります。
  - ★応募作品は返却いたしません。
  - ★写真の裏に応募票を張付してください。
  - ★入賞作品の著作権は主催者に帰属します。入賞作品はネガを提出して下さい。
  - ★応募票には、祭りの行事名称を記入してください。

★賞状	賞金3万円
★賞状	賞金2万円
★賞状	賞品
★賞状	賞品

※推薦作品は、観光協会報“星のゆめ”表紙に掲載します。



会員紹介

朝日屋

昭和21年創業、まもなく60周年を迎えます。食肉・食肉加工品・惣菜と、幅広く成長しています。又、今年もハム・ソーセージのオリンピックといわれる2005年南ドイツ食肉加工コンテストに挑戦!! みごと金メダル5個、銀銅とあわせて7個のメダルを獲得、4回連続受賞の快挙です。これも日頃当社をご利用頂くお客様



のお陰と心より感謝致しております。今後も最高のおいしさと安心をご提供できるよう、衛生面、安全面に細心の注意を払い、常に体にやさしい手づくりハム・ソーセージを製造してゆく



●お問い合わせ  
下松市瑞穂町二丁目一九一六  
電話 四一〇四四八

三池孝尚の  
旅は道づれ  
美しい町には、歴史がある。その歴史は住む人たちの暮らし方に築いてきた。残念ながら、下松には歴史的に勝れたものは、あまり残って

はない。古い町並みもないし、行事もあまり残っていない。八幡宮は唯一の古い部類だが、例祭が昔のような賑わいが無いのは寂しい。本来、八幡様は氏族制度の名残で、そのエリアでは神様の氏子として、生まれてからお宮参りをして氏子の仲間入りをし、神様のご加護をうけて、日々の暮らしを守っていたもの

だ。農業が主体だった氏子は、サラリーマンの社会になり、氏子の概念が変わり、神輿も車で移動させるといふ現実がある。信仰の問題は別として、地域の心が広くまとまれば、京都の祇園祭りのように観光の目玉になっていくのだが、祭りを観光の目玉にするには、問題が複雑すぎるのでしようが、一年に一日や

二日地域の神様に時間とお金をかけて、神社を自分たちの郷土の誇りとして、子や孫たちに自慢できる暮らし方を伝え残していくことも、大切なことだと思う。歴史と伝統はそこに暮らす人が主役なのだから。その伝統の中から、観光の資源が生まれ地域の活性化に広がってきそうに思うのだが。

ほうえい堂

山口県の御土産といえは外郎、外郎といえはほうえい堂。ほうえい堂は、昭和50年に創業しまして、ひとつつた生外郎、外郎、カステラせんべい、かさどさん、各種饅頭、各種ゼリーなどを、製造販売しています。その中でも、ひとつつた生外郎は、添加物を一切使用せずを作るので、消費期限が夏は2日、冬は3日になっています。この為、作業は午前4時から始め、ひとつつた手作りで作っています。

午前9時には、直営店の下松本店、周南市政所のフジ新南陽店、防府市のサティ防府店、県東

所存です。お歳暮、お中元、贈り物、引き出し物などにぜひご利用下さい。ホームページからもご利用下さい。



部一帯の菓子店、土産物店などで販売をしていたいただいています。今後とも、ひとつつた丁寧な真心を込めて作って参りますのでよろしくお願ひします。

●お問い合わせ  
下松市末武下藤光上一〇一一八  
電話 四三一五九八八

編集後記

昨年は相次ぐ台風の襲来で、数々のイベントが中止となり関係者をごっかりさせたものですが、今年は今のところ、いづれも予定通り行なわれていくようです。それぞれの事業に携わられたボランティアの皆様、大変お疲れさまでした。下松では地区のお祭りが沢山残されていてその規模の大小にかかわらず、地域コミュニティの形成に大きな役割を果たしています。継続していく事は大変ですが、今の時代を生きた者の責任として、次の世代へ伝えて行きたいものです。(A)

